

製品名: PTEN ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16639**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 50kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | PTEN |
| 別名 | phosphatase and tensin homolog; phosphatase and tensin homolog pseudogene 1 |
| 遺伝子 ID | 5728.0 |
| SwissProt ID | P60484 |
| 免疫原 | PTEN 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 251-300) |

背景

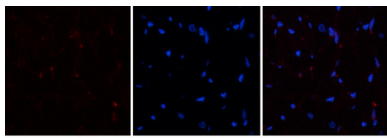
腫瘍抑制因子。二重特異性タンパク質ホスファターゼとして作用し、チロシン、セリン、およびスレオニンリン酸化タンパク質を脱リン酸化します。また、脂質ホスファターゼとしても作用し、ホスファチジルイノシトール 3, 4, 5-トリスリン酸、ホスファチジルイ

ノシトール3,4-ジリン酸、ホスファチジルイノシトール3-リン酸、およびイノシトール1,3,4,5-テトラキスリン酸からイノシトール環のD3位のリン酸を除去します。in vitroにおける基質選択性は、PtdIns(3,4,5)P3 > PtdIns(3,4)P2 > PtdIns3P > Ins(1,3,4,5)P4の順です。

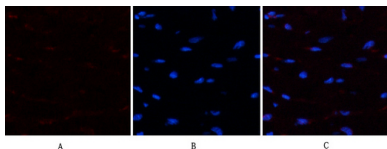
研究分野

イノシトールリン酸代謝、ホスファチジルイノシトールシグナル伝達系、p53、接着斑、タイトジャンクション、がんの経路、子宮内膜がん、神経膠腫、前立腺がん、黒色腫、小細胞肺癌。

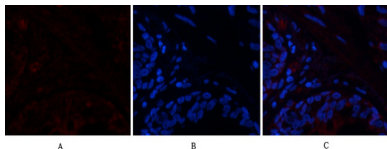
画像データ



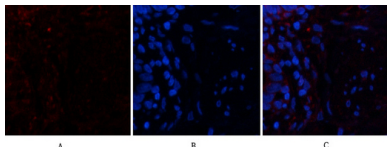
ヒト心臓組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



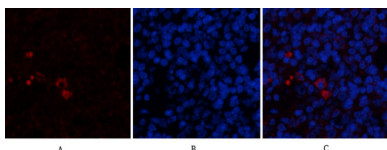
ヒト心臓組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



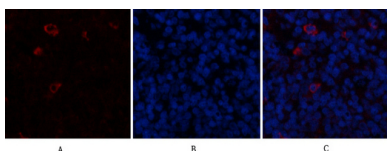
ヒト肺組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



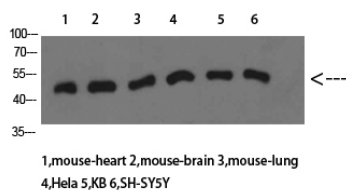
ヒト肺組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の合成。



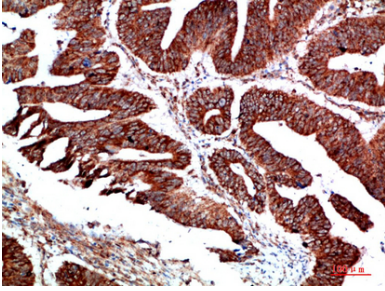
ラット脾臓組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



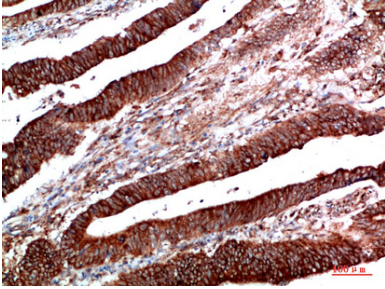
ラット脾臓組織の免疫蛍光染色。1, PTEN ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50分)。3, 図 B: DAPI (青) 10分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



マウス心臓、マウス脳、マウス肺由来 HeLa KB SH-SY5Y 細胞を、1:1000 に希釈した PTEN ポリクローナル抗体を用いてウェスタンブロット解析した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された